

心臓エコー検査を受けられた患者さんへ

## 臨床研究の実施に関するお知らせ

現在、臨床検査技術部では、下記の臨床研究を実施しております。

この研究では、患者さんの日常診療で得られたデータ（情報）を利用させていただきます。

ご自身のデータがこの研究に利用されることについて、異議がある場合は、情報の利用や他の研究機関への提供をいつでも停止することができます。研究の計画や内容などについて詳しくお知りになりたい方、ご自身のデータがこの研究で利用されることについて異議のある方、その他ご質問がある方は、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。

### ●研究課題名

僧帽弁 Barlow 病における mitral annular disjunction (MAD) が心血管イベントに及ぼす影響の検討

### ●研究の目的

僧帽弁 Barlow 病の患者さんを対象に、通常の診療で得られたデータを収集・解析することにより、MAD が心血管イベントに及ぼす影響を評価し、より良い検査法を確立することを目的としています。

### ●対象となる患者さん

2011年7月1日から2020年10月31日の間、心臓エコー検査を受けられた患者さん。

### ●研究期間：当院の研究倫理審査委員会承認日から 2021年3月30日

### ●使用させていただく診療データ

- ・患者背景・病歴
- ・年齢、性別、体重、合併症の有無、アレルギー歴、既往歴、嗜好歴
- ・心疾患既往の有無
- ・心血管リスク因子：高血圧、糖尿病、脂質異常症、喫煙歴
- ・内服薬：ACE・ARB、CCB、 $\beta$ -blocker、利尿剤、スタチン、その他
- ・NYHA クラス分類（WHO 機能分類）
- ・自覚症状（労作時呼吸困難、易疲労感、動悸、胸痛、失神）
- ・画像検査：心電図検査、胸部レントゲン検査、心エコー検査
- ・血液生化学検査（白血球数、赤血球数、ヘモグロビン量、血小板数など）
- ・心エコー検査指標 など

### ●個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究データから、患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号など）を削除し匿名化しますので、当院のスタッフ以外が当院の患者さんを特定することはできません。

この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その場合でも上記のとおり匿名化していますので、患者さんのプライバシーは守られます。

なお、この研究は、国の定めた指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て実施しています。

### ●研究機関（情報管理責任者）・問い合わせ先（当院の連絡窓口）

神戸市立医療センター中央市民病院 臨床検査技術部

責任者名 鳥居 裕太

住所：神戸市中央区港島南町2丁目1-1

電話：078-302-4321